

【表紙】

【提出書類】 訂正発行登録書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2023年11月17日

【会社名】 クレディ・アグリコル・コーポレート
・アンド・インベストメント・バンク
(Crédit Agricole Corporate and Investment Bank)

【代表者の役職氏名】 マネージング・ディレクター・グローバル・マーケッツ
・ディビジョン
(Managing Director Global Markets Division)
藤 崎 順 也

【本店の所在の場所】 フランス国、モンルージュ・セデックス、92547 CS 70052
レ・ゼタジュニ広場 12番地
(12, place des Etats-Unis CS 70052
92547 Montrouge Cedex
France)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 福 田 直 邦

【代理人の住所又は所在地】 東京都千代田区大手町一丁目1番1号
大手町パークビルディング
アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業

【電話番号】 03-6775-1000

【事務連絡者氏名】 弁護士 岡 田 春 奈
弁護士 後 藤 大 智
弁護士 原 口 夕梨花
弁護士 山 本 拓 歩

【連絡場所】 東京都千代田区大手町一丁目1番1号
大手町パークビルディング
アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業

【電話番号】 03-6775-1453
03-6775-1606
03-6775-1652
03-6775-1745

【発行登録の対象とした
売出有価証券の種類】 社債

【発行登録書の内容】

提出日	2022年9月8日
効力発生日	2022年9月16日
有効期限	2024年9月15日
発行登録番号	4 - 外1
発行予定額又は発行残高の上限	発行予定額 5,000億円
発行可能額	448,959,851,410円

【効力停止期間】 この訂正発行登録書は、発行登録追補書類提出日以後申込みが確定するときまでの間に提出されているため、発行登録の効力は停止しない。

【提出理由】 クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンク 2025年11月26日満期 米ドル建社債（グリーンボンド）の売出しに関して2023年10月31日付で提出した訂正発行登録書につき、証券情報の記載事項を訂正するため、本訂正発行登録書を提出するものである。（訂正内容については、以下を参照のこと。）

【縦覧に供する場所】 該当事項なし

（注） 本書において、文脈上別段の記載または解釈がなされる場合を除き、「クレディ・アグリコル・CIB」は、クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンクを指す。

【訂正内容】

訂正箇所は下線を付して表示しております。

第一部 【証券情報】

<クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンク 2025年11月26日満期 米ドル
建社債（グリーンボンド）に関する情報>

第3 【その他の記載事項】

<訂正前>

（前 略）

本社債の調達資金の同額または相当額は、以下に示す1つ以上の適格カテゴリーへの新規または既存の貸付または投資（以下「適格グリーン資産」といいます。）のファイナンスまたはリファイナンスに充当することを意図しております（以下こうした資金使途意図をもつ社債を「グリーンボンド」といいます。）。

—
適格カテゴリー：

- 再生可能エネルギー
- グリーン・ビルディング
- エネルギー効率
- クリーン輸送
- 廃棄物および水資源の管理
- 持続可能な農業および森林管理

詳細については、クレディ・アグリコル・グループのウェブサイト (<https://www.credit-agricole.com/en/finance/debt-and-ratings>)にあるグリーン・ボンド・フレームワークに記載されております。

グリーン・ボンド・フレームワークは国際資本市場協会により公表されているグリーンボンド原則（2018年版）（以下「GB原則」といいます。）に基づいております。グリーン・ボンド・フレームワークは、GB原則の更新またはクレディ・アグリコル・グループの活動の進展を反映するため、今後さらに更新または拡張されることがあります。

クレディ・アグリコル・エス・エーはグリーン・ボンド・フレームワークに対するセカンドオピニオンをムーディーズ・ESG・ソリューションズ（旧ヴィジオアイリス）に依頼しております。当該セカンドオピニオンはグリーン・ボンド・フレームワークに関し環境面での貢献およびGB原則への適合状況を評価するものであり、クレディ・アグリコル・グループのウェブサイト (<https://www.credit-agricole.com/en/finance/debt-and-ratings>)にてご覧いただけます。

クレディ・アグリコル・グループのウェブサイトには、毎年、クレディ・アグリコル・グループの各社が発行し、その調達資金の同額または相当額が新規または既存の適格グリーン資産のファイナンスまたはリファイナンスのために用いられる社債（以下「クレディ・アグリコル・グループ・グリーンボンド」といいます。）の資金使途の詳細およびグリーン・ポートフォリオに含まれる適格グリーン資産の環境インパクトを説明した報告書が公表される予定です（グリーン・ポートフォリオとは、クレディ・アグリコル・グループの各社が保有するすべての適格グリーン資産により構成されるポートフォリオをいいます。）。また、クレディ・アグリコル・エス・エーは、グリーン・ポートフォリオの大幅な変更が生じた際には、その旨を公表することもあります。加えて、クレディ・アグリコル・グループ・グリーンボンドの主要内容に関しましては、クレディ・アグリコル・エス・エーの年次報告書の作成を通じ監査法人による監査も行われます。

クレディ・アグリコル・CIBは、グリーンボンド発行による調達資金の同額または相当額を上記に記載された資金使途通り（または、実質的にその通り）に充当することを意図しておりますが、適格グリーン資産へのかかる同額または相当額の充当がされなかった場合、適格グリーン資産へ充当されなかった金額は内部の一般方針に従って使用するか、可能な限りグリーン債投資に使用されます。

グリーンボンドの元利金の支払は、グリーン・ポートフォリオのパフォーマンスに直接に連動するものではありません。

（後 略）

<訂正後>

（前 略）

本社債の調達資金の同額または相当額は、再生可能エネルギーその他の一定のカテゴリーへの新規または既存の貸付または投資のファイナンスまたはリファイナンスに充当することを意図しております。

詳細については、クレディ・アグリコル・グループのウェブサイト (<https://www.credit-agricole.com/en/finance/debt-and-ratings>)にあるグリーン・ボンド・フレームワーク（2023年版）に記載されております。

クレディ・アグリコル・エス・エーはグリーン・ボンド・フレームワークに対するセカンドオピニオンをISS・コーポレート・ソリューションズ（ICS）に依頼しております。当該セカンドオピニオンは、クレディ・アグリコル・グループのウェブサイト (<https://www.credit-agricole.com/en/finance/debt-and-ratings>)にてご覧いただけます。

（後 略）